

【記者提供資料】

吉野川上下流交流大会を高知県土佐町で開催します。 ～四国4県より集い、森林整備（伐採作業）を行います！～

「吉野川上下流交流大会」は、吉野川の水源地域と受益地域の健全な交流を図ることを目的として、毎年開催しているもので、今年で19回目となります。

四国4県より約100名の参加者が集い、森林整備（伐採作業）等を行います。この整備により、吉野川上流地域の森林の成長を促します。

森林整備の他、早明浦ダムも見学し、『土佐町産業文化祭』も実施されます。

※『土佐町産業文化祭』とは、土佐町が主催する行事で、同日に『土佐町』においてふるさとうまいもの市、木工まつり等が開催されるイベントです。

1. 日時・場所

日時：平成27年11月23日（月） 9時45分～15時30分

場所：高知県土佐町（土佐町森林組合、上吉野川橋右岸川付近、早明浦ダム 外）

- ・開会式は『土佐町森林組合（JA土佐れいほく農協前）』で9時45分より行います。

2. 主催

四国三郎（吉野川）ふれあい会議

【構成】

いの町、大川村、土佐町、本山町、大豊町、三好市

徳島県、香川県、愛媛県、高知県

国土交通省：四国地方整備局河川部、四国山地砂防事務所、吉野川ダム統合管理事務所

水資源機構：吉野川本部、池田総合管理所

3. その他

詳細は、別紙のとおり

降雨等の気象により中止する場合がありますので、

開催の有無につきましては、以下の問い合わせ先に確認願います。

平成27年11月19日

【お問い合わせ先】

四国三郎（吉野川）ふれあい会議

事務局：国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所

◎調査課長：中山 正一（内線 351）

管理課長：大谷 忠夫（内線 331）

TEL：0883-72-3000（代）

◎：主な問い合わせ先

第19回 吉野川上下流交流大会

開催：高知県土佐町

吉野川の水源地域と受益地域の健全な交流を図ることを目的に「第19回吉野川上下流交流大会」を土佐町において開催します。

四国4県より約100名の参加者が土佐町に集い、森林整備(伐採作業)を行います。この整備により、吉野川上流域の森林の成長を促します。森林整備のほか、早明浦ダム見学等も実施します。

主催：四国三郎(吉野川)ふれあい会議

日時：平成27年11月23日(祝日)9時45分～15時30分

場所：高知県土佐町

* 開会式は土佐町森林組合(JA土佐れいほく農協前)で9時45分より行います。

スケジュール

9:45～10:00 開会式

10:35～12:45 伐採作業(上吉野川橋周辺で伐採、カントリーヘッジ作製等)
早明浦ダム見学(ダム施設やダム堤体内等見学)

13:30～15:00 土佐町産業文化祭(木工教室、もちなげ等)

過去の大会開催状況



【記念写真】



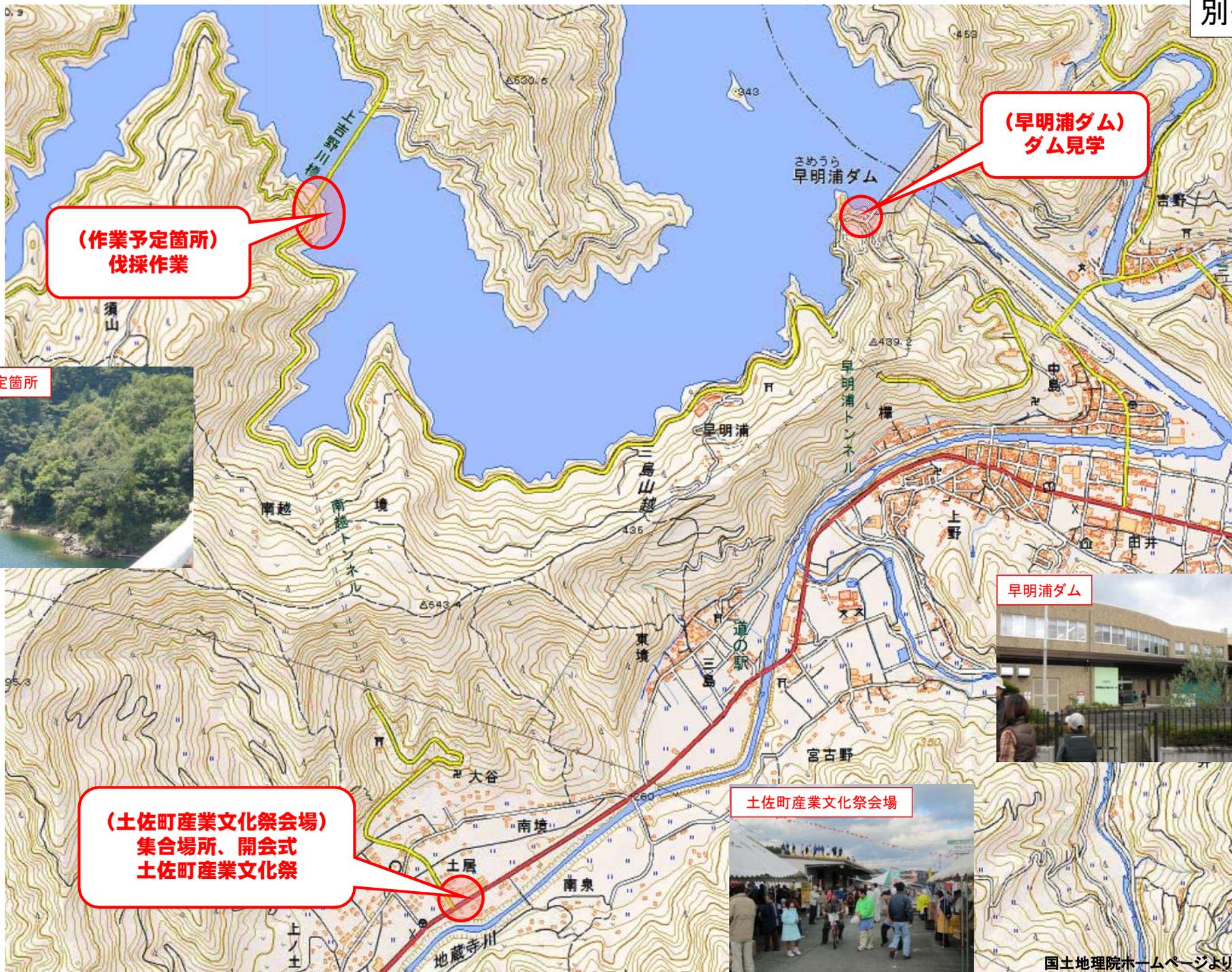
【伐採作業】



【早明浦ダム見学】



【土佐町産業文化祭】



四国三郎（吉野川）ふれあい会議 発足趣旨

吉野川上流域（水源地域）では、吉野川総合開発により早明浦ダムを始めとする水資源開発施設が建設され、文字どおり「四国の命」としてかけがえのない役割を果たしております。

しかし、その水源地域では、産業振興や生活環境整備の遅れ、過疎・高齢化の進行等地域をとりまく社会情勢は年々厳しさを増してきております。

このような情勢の中、平成6年の大渇水を契機に水源地域の大切さが認識され、植樹等を通して水源地域と受益地域の交流が始まりました。平成7年には、四国四県の知事等の参加による「早明浦ダム一万本植樹祭」、平成8年には、「第1回川の日吉野川スポーツ交流大会」が実施されました。そのほか、香川・徳島両県による共同事業が取り組まれ、民間団体による交流も活発になってきております。

より良い水源地域を創っていくためには、受益地域と水源地域に係わる行政機関、民間機関、住民の方々が共通認識に立ち、相互協力のもとに広域的な連携を積極的に講じていく必要があります。

そのため、水源地域の民間機関代表者、町村、国土交通省、四国四県及び水資源機構からなる「四国三郎（吉野川）ふれあい会議」を発足し、交流に関する意見交換、情報交換、企画等を行うことにより、今後の上下流交流（地域連携）を活発化させ、水源地域と受益地域の健全な交流を図ろうとするものです。